

令和4年度 第4回朝倉市まちづくり審議会（議事録）

日時 令和4年12月6日（火）19時00分～20時20分
場所 ピーポート甘木 第4・5学習室
出席 【委員】出席21名、欠席2名
【朝倉市】（事務局）総務部長、総合政策課4名

1 開会

2 会長あいさつ

・第3次総合計画（素案）のパブリックコメントに出す前の最終案となる。それぞれの立場から意見を出して頂きたい。今回はこれからの4年間についての重点的な議論になると思う。

3 議事

（1）第3次朝倉市総合計画（素案）の説明及び審議について **資料1**

→序論、基本構想、基本計画という構成は第2次朝倉市総合計画と同じである。

→写真、イラスト等は省いているが、計画（案）が完成したら追加する予定である。

→資料に沿って説明。

※要点及び第3回まちづくり審議会、その後の意見等を受けて反映した箇所を中心に説明。

説明箇所	内容
P2～4	時代背景等を8項目記載しており、人口減少対策については最重要課題である。
P5、6	方針をまとめたものである。
P8	市の強み、特性をジャンルごとに記載している。
P9～23	基礎調査を記載している。
P25	基本構想は第2次計画を引き継ぐものである。
P28	「重点分野の考え方」について、基本事業は全て重要であるが、特に4年間で力を入れていきたいものの重点に設定している。
P28	「地方創生分野の考え方」について、それぞれの基本事業が人口減少対策、関係人口の増加等、地方創生に関係しているが、特に4年間で地方創生に繋がるものを設定している。
P28	「災害からの復旧・復興に関する分野の考え方」について、平成30年3月策定の復興計画に基づき、横断的に取り組むものである。

P29～P32	112 基本事業のうち 23 事業を重点、29 事業を地方創生に設定している。重点と地方創生に印がついている事業については、特に重要であると考えている。
P33～38	基本目標の課題等を記載している。
P41～86	「SDGs との関連性について」、内容を精査した上で関連づけている。
P55「2-8-5 児童発達支援の充実」の基本事業の目指す姿	「適性に応じたサービスや支援を受けられ・・・」→「適正に応じた <u>切れ目ない</u> サービスや支援を・・・」に修正する。
P73、施策の基本方針 3つ目	「水をテーマとした地域資源（3つのダム、水の文化村・・・）」→「水をテーマとした地域資源（3つのダム、 <u>あまぎ水</u> の文化村・・・）」に修正する。
P41～86、めざす姿	「〇〇〇できています。」のような記載が過去形に見えると指摘を受けていたが、4年後の状態を示したものであり、このような表現にしている。

【意見等】

委員A	事務局回答
<p>・今回の素案が、第2次総合計画のような冊子になるのか？</p>	<p>→パブリックコメント、審議会での意見、資料編、デザイン等を加えて、原案となる。</p>
<p>・P49「1-5-4 家屋の適正管理と有効活用」について、「市内の住宅が安全中たちで有効に利活用されています」とあるが、誤りではないか？</p>	<p>→「安全中たち」を「安全なかたち」に修正する。</p>
<p>・P36「農林業」について、1行目「朝倉市の基幹産業である農林業の振興を図る」との記載があるが、これ以降、林業について触れられていない。</p> <p>・1行目「新規就農者→新規就労者」に修正、もしくは「林業従事者」を追加。</p> <p>・「荒廃農地」→「荒廃森林」に修正。</p> <p>・2行目「農業の推進等」→「農林業の推進等」に修正。</p> <p>・3行目「平成29年7月九州北部豪雨で被災した農地の復旧も進んでいることから、営農再開に向けた取組も進めていかなければなりません。」について、林業に関して記載してもらいたい。</p>	<p>林業に関して記載を検討し、修正を進めていく。</p>

委員B	事務局回答
<p>・これからの4年間のまちづくりにあたって、あらゆる分野の文章化が必要だと思うが、朝倉市にとって何が重要で、大きく目指す方向性がどこなのか見えるように記載してもらいたい。</p>	<p>→市民に目指す方向性がわかりやすくするため、図示する等イメージできるように検討していく。</p> <p>また、委員からの指摘は理解しているが、総合計画は各計画の上位になるものであり、今のような表現としている。</p>

委員C	事務局回答
<p>・現在、朝倉市地域福祉計画を策定しているが、P63「施策2-12 地域福祉の充実」を基に、策定しなければいけないのか？</p>	<p>→総合計画と地域福祉計画や他の計画も含めて、繋がる形で進めていく。</p>

委員D	事務局回答
<p>・「2-12-1 包括的な相談体制の整備」の名称について、「包括的な相談体制」を「重層的な相談体制」にした方が、4年間の目標に合った形になるのではないか？</p>	<p>→重層的な支援は非常に重要だと考えているが、どのように行っていくのかは今後の検討となる。ご意見として頂戴し、内部検討していく。</p>

委員E	事務局回答
・P72「4-16-2 企業誘致の推進」について、「市への進出・移転、増設企業数」とあるが、「市内への進出・移転」ではないのか？	→指摘のとおり修正する。
・P72「4-16-1 中小企業の振興」の指標「市内法人の倒産件数」について、現状値が3件なのに、目標値が4件に増えているのはおかしいのでは？	→倒産件数については下がる方が良い指標で、4件以下に抑えるというものであるが、指標は議決事項ではないため、持ち帰って検討する。

委員F	事務局回答
⇒意見として発言。 ・素案に市長が目指すまちづくりや将来像が盛り込まれているものであることを確認できた。	

委員G	事務局回答
・P29、30について、重点分野、地方創生分野のどちらにも印がついている基本事業については、どういう位置づけになるのか？予算をつけていくのか？	→重点分野は市長マニフェストや今後の具体的な取組が見えているものが多い。どちらにも印をつけている基本事業については、予算、人に関して、より重点的に考えていかなければならないものだが、他の事業をないがしろにするわけではない。
・P63「2-12 地域福祉の充実」について、市の地域福祉計画と社会福祉協議会の地域福祉活動計画を一体的に策定していく中で、重層的支援体制をどのように進めていくのかという話が出てくる。相談内容によって所管が異なると思うが、今後どの課が取りまとめ調整していくのか？また、課の連携はどうなっているのか？教えていただきたい。	→現状として、相談を受けた際に課の連携を行っているが、今後、受付窓口設定の検討が必要である。地域福祉計画の中などでも具体的なことを検討していく。

委員H	事務局回答
・SDGs 17のゴールの設定について、考え方を教えていただきたい。	→関連する項目の事務局案を作り、各担当課と検討した上で設定した。また、世界的な目標であり、全ての掲載が難しいため抜粋しているが、まだ検討の余地はあると考えている。
・指標の目標値は毎年度検証していくのか？	→現在も毎年度、成果指標を見ながら、こういった事業が必要なのか等を検討している。

⇒今回の素案の誤字脱字を修正した上で、パブリックコメントを実施して良いか確認。
各委員了承。

⇒審議会での意見は、パブリックコメント後に修正する旨報告。

4 その他

(1) パブリックコメントの実施について

→12月23日(金)～1月18日(水)を予定しており、各支所等に原案を配置、HP上にも掲載する。

次回開催予定 令和5年 月 日

→今回はパブリックコメントでの意見や今回の意見を踏まえ、修正してからとなるが、1月下旬から2月1日までには開催する。日程が決まり次第お知らせする。

5 閉会